

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 企業の概要

企業・団体名	株式会社見果てぬ夢	本社所在地	東京都
業種	情報通信業	総従業員数	38名
事業概要	企業向けのクラウドサービス開発及び提供(テレワーク向け各種サービス)、IoTサービス(ホテル及び温浴施設エネルギー管理)、シェアリングサービス(電動スクーター等)の事業開発と提供		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則及び在宅勤務規定
テレワーク担当部署	全組織
テレワーク対象者	全社員
実施者数	29名
平均実施日数	月8回以上12回未満(概ね週2~3回)

## テレワークの導入・拡大の経緯

テレワークは2004年5月創業以来実施しております。テレワークを実施して15年経過しております。当初はテレビ電話端末と情報共有+ステータス共有+カレンダー共有のクラウドサービスを自社で開発して提供しておりました。その後スマートフォン対応へサービス拡大し、情報共有に加えて遠隔共同作業まで行えるテレワーク環境を確立しております。社員の定着率は非常に高く、出産前及び育児期間に自宅勤務を可能とすることで社員教育への投資が継続性と高付加価値性を高めております。また、東日本大震災の際にもテレワーク活用によりBCPを安定して実現しております。一方で地方創生となる和歌山県田辺市での支店展開及び高知県での関連会社との共同事業展開等の地域活性化にも直結した成果を上げております。

## テレワークの概要・特徴

- ・**テレワーク制度の概要・特徴**: 全社員がいつでも利用できる環境を就業規則及び在宅勤務規定で提供しております。ほぼ全社員が利用しております。特徴は自社開発である情報共有及びコミュニケーションのしきみ(他社にも有償で提供して好評を頂戴しております)を、実際に利用シーンに合わせて活用出来るフレキシブルな特徴をもっております。
- ・**テレワークの活用拡大や定着、効果的な運用のために工夫した点**: 情報共有及びテレビ電話等のシステム化による箱的なものだけではなく、他拠点と朝のラジオ体操をテレビ会議を通じ合同で実施し、創業以来テレワーク環境者も参加することで疎外感の防止等を行っております。また、遠隔ランチや遊びの場面でも活用することでテレワーク環境者も常に社内ワークと一体感をもてるように工夫しております。
- ・**テレワークでの長時間労働を防ぐための具体的な取組**: 朝のラジオ体操及び夕方のお茶のみ会などで常に顔を見て(HDクラス以上)健康状態を確認するとともに系統的にログイン状態を本人の同意を貰い確認出来るようになっております。これにより長時間ワークの実態をほぼリアルタイムに把握しております。
- ・その他、今後テレワークを導入する団体の参考になる知見 等 新たに追加するサービスとして自宅等やモバイルワークにおける世界最高水準のセキュリティを実現いたしました。

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・**テレワークを導入したことによる経営にもたらした効果やエピソード**: 優秀な人材が日本全体や世界から応募してくれること。また、産休等においてもほぼ100%職場復帰となっております。健康状態が不安定な人材もテレワークにより安定化することが可能となり、より活性化した職場となっております。
- ・**テレワークの導入にあたり、ICTの利活用、地方への移住や地方活性化等の取組や成果**: 地方の活性化においても和歌山県田辺市という大都市から離れた地域において世界的なサービス提供や構築に直接参加出来ております。地域の社員の給与も高く、下請け的な業務ではなく創造的な業務に従事されている誇りを持たれており社員定着率も高く経営的な安定効果もございます。
- ・**その他テレワークの導入によって創出された社会的効果の事例**: テレワークの導入により多様な人材をその人材がいる地域の特性に捉われずに活用出来ることで地域における経済活性化となっております。また、これらの人材は地域における新たな風として地域にいる他の人材へも良い影響をもたらしていると評価されております。